

Zoomチャットログ

2026-05-25 17:46:20

オンプレのAIも普及しつつある(OllamaやLMstudioなど)ので、徐々に変わるかもしれないと思います。> 査読

2026-05-25 17:47:48

各学会が準備してくれたら嬉しいのですが 笑

2026-05-25 17:48:04

オンプレ=オンプレミスのことですね

2026-05-25 17:48:07

「各学会が準備してくれたら嬉しいのですが 笑」への返信:

XX先生

それはブーメランです。

2026-05-25 17:50:19

先日とある査読者からコメント 70 もらいましたので、ちょっと AI 査読なのかなと感じたことはあります

2026-05-25 17:58:23

OECDの報告書はこちらです

https://www.oecd.org/en/publications/oecd-digital-education-outlook-2026_062a7394-en.html

2026-05-25 18:01:12

臨床推論をどう教えるかが非常に苦慮しております。

2026-05-25 18:02:43

最近のレポートには個人の体験を含ませるようにしています

2026-05-25 18:04:00

短い授業中にワークをさせ、その場で提出させることで、解決できないかトライアル中です。

2026-05-25 18:04:02

AI対策として、自身の経験をレポートに記させるようにしています。ただし、これも壁打ちすれば生成されてしまうでしょうけれども、それでも経験談は重要だと思っています。

2026-05-25 18:04:13

レポートはAIを使うことが前提なので、同様の評価が必要であれば、口頭試問もしくは筆記試験で同じことを問うてはいかがでしょうか。記述試験の採点は、音声認識とAIを使えば簡単にできると思いますが、これは議論がありますでしょうか。

2026-05-25 18:04:16

コメントありがとうございます、話題提起したXXです。私自身は、オープンテキスト形式のテスト(timed essay)でレポートの代わりとした経験はあります。知識も思考もチェックするためには口頭試問が一番良いと思っております。

2026-05-25 18:04:21

Programatic Aの考えは本当に素晴らしいと思いました。おっしゃる通りと存じます。

2026-05-25 18:04:51

自験例ですが、試験の様な形式で、大学のPCを使って限られた時間帯でレポートを書く課題を先日実施しました。

学生にとっても試験監督する教員・事務の負担も相当なものでした。(学生はWordを使い慣れていないため保存をし損ねたりします)

2026-05-25 18:06:17

ちょうど昨日、こんなスコーピングレビューも見つけて、まだ読んでる途中ではあるのですが・・・情報としてご参考まで

Is reflective writing a valid summative assessment in the era of GenAI? A scoping review

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/42130240/>

2026-05-25 18:06:54

医学生が共用試験CBTの再現問題や医師国家試験の過去問をAIにアップロードして類似問題を発生させて、それに解答するための学習を積み重ねて高得点を取るの、どう評価するのでしょうか。

2026-05-25 18:06:58

自分の経験に紐づけるという意見が散見されますね。生成AI時代に、逆説的に？高まる経験学習の意義、ということでしょうか

2026-05-25 18:07:37

学生はAIを使うので、何のためにレポートを課すのかを検討し、課題のあり方を考え直しました。

2026-05-25 18:07:54

「ちょうど昨日、こんなスコーピングレビューも見つけて、まだ読んでる途中ではあるのですが・・・情報として...」への返信:

Discussionには「この調査結果は、ジェネレーティブAIが存在する状況下では、非同期型の書面による振り返りが総括的評価として脆弱であることを示唆している。今後の研究では、ジェネレーティブAIの利用が拡大し続ける中で、総括的評価としての振り返り文の妥当性をいかに維持できるかという問いへの答えを見出すべきである。」と書いてありますね。。。Reflectionの活用も難しいと思いました。

2026-05-25 18:08:22

個人の体験を入れる、というのも、「個人最適化されてきた生成AI(利用者のことをよく知っている生成AI)」だと、意外と「書けてしまう」感じになってきてるのが悩ましいですね。。

2026-05-25 18:12:24

良医とは何か？でしょうか。

2026-05-25 18:13:26

CBT等は医師国家試験等改善検討部会への期待も込めて、ですね

2026-05-25 18:14:09

「良医とは何か？でしょうか。」への返信:

そうなんです。共用試験や医師国家試験の中の人はどう考えているのか知りたいですね。

2026-05-25 18:15:23

「CBT等は医師国家試験等改善検討部会への期待も込めて、ですね」への返信:

医師国家試験の妥当性向上のためにできることはしなければなりません。免許試験なのですから。

2026-05-25 18:16:00

XX先生の論文のURLをチャットにいただけますでしょうか。

2026-05-25 18:16:14

DOI https://doi.org/10.11307/mededjapan.57.2_75

2026-05-25 18:16:59

QAの内容はこちらから

<https://app.sli.do/event/v2AHCdjpUnENy2CwdJ2kg4/live/questions>

2026-05-25 18:17:30

回答済みになると、slidoで見えないかもしれません

2026-05-25 18:17:51

「良医とは何か？でしょうか。」への返信:

日本では、科挙のような厳しい試験を経た者が信頼される、という傾向はありませんか？医師の資格認定制度にもそのような「伝統」や「文化」が反映しているのではないかと思います。

2026-05-25 18:17:54

見えるのでしょうか？すいません、私のスキル不足かも

2026-05-25 18:18:34

生成AIで壁打ちができるわけですが、孤独な壁打ちは少々危険な気がしますね。

2026-05-25 18:19:07

生成AIが主流になった場合の医学教育において増々経験者の実践知とか知恵といったものの価値が見直される気がします。むしろ初学者はそういったところの習得には生成AIに頼れなくてお手上げ状態にならないかと思っています。将来、生成AIの隆盛によって臨床実習のあり方は変わるのか、変わらないのか、その点について講師の皆さんのお考えを教えてください

2026-05-25 18:19:14

(いまの質問です ↑

2026-05-25 18:19:19

「良医とは何か？でしょうか。」への返信:

XX先生、東アジア、かつ大いに影響を受けたはずなので、あると思います。しかしながら、USMLEには科挙の影響はないと思いますが、同様ですね。

2026-05-25 18:20:05

「良医とは何か？でしょうか。」への返信：
一発試験だからですかね。

2026-05-25 18:20:57

「良医とは何か？でしょうか。」への返信：
態度もそうですが、倫理はどうでしょうか？

2026-05-25 18:21:13

「(いまの質問です ↑)」への返信：
フィジカルAIはシステムダウンの場合アウトになるかもしれませんね。やはり従来の技能も必要ではと思います。

2026-05-25 18:21:18

態度につきましては、先ほど話題に出た、人当たりの良いだけの無能になりませんか？

2026-05-25 18:22:45

「良医とは何か？でしょうか。」への返信：
MCQで測定できるのは倫理に関する知識だけなので、妥当性の高い測定は難しいと思います。倫理に関する能力は、態度と同様に行動を測定できないと難しいと思いますが、いかがでしょうか。

2026-05-25 18:23:11

生成AIを使ったわかったつもりとは、Unconscious incompetenceということでしょうか・・・(独り言です)。

2026-05-25 18:23:21

「意識の高い系」は、ややネガティブにも使われる用語ではありましたが、AI時代はこの意識高い系がAIを馬鹿使える時代にもなるのではないのでしょうか？

2026-05-25 18:23:48

「AIを上手く使える」でした

2026-05-25 18:23:48

XX先生の投げかけ、同じように考えています。ノンテクニカルスキルを含み、知識と実践を統合して臨床場面に適用させる実践知の価値が見直されると考えます。

2026-05-25 18:24:30

「XX先生の投げかけ、同じように考えています。ノンテクニカルスキルを含み、知識と実践を統合して臨床場面…」への返信：
有難うございます。私は生成AI時代になって逆に「俺の背中を見て学べ」というやり方が見直されるのではないかと考えています

2026-05-25 18:25:15

「XX先生の投げかけ、同じように考えています。ノンテクニカルスキルを含み、知識と実践を統合して臨床場面…」への返信：
医学部に入るまでに(その他の分野でも)良い点を取る、ことではなく、“自ら成長するために学ぶ”姿勢をいかに養うか という根本的な問題のような気もしています。

2026-05-25 18:25:24

「XX先生の投げかけ、同じように考えています。ノンテクニカルスキルを含み、知識と実践を統合して臨床場面…」への返信:

非言語的な要素が多い、態度教育やコミュニケーション教育など、そういったところで教員の能力が試される時代になるのではないかと妄想しています

2026-05-25 18:26:23

「XX先生の投げかけ、同じように考えています。ノンテクニカルスキルを含み、知識と実践を統合して臨床場面…」への返信:

ある意味Challengingだなと思います

2026-05-25 18:26:31

「XX先生の投げかけ、同じように考えています。ノンテクニカルスキルを含み、知識と実践を統合して臨床場面…」への返信:

これは医学部教員の能力開発が必要です。

2026-05-25 18:27:01

研究になるとちょっと不安ですが、一人で孤独にAIと壁打ちするのは、小、中、高、大学(講義に限る)では、独学で本を読んで勉強するよりも、マシなのではと思います。書物も難しくなればなるほど読み手の勘違い(理解不足)があり、誤った結論に落ち着くというのはこれまでもあったことだと思いますので。

2026-05-25 18:27:31

成果物だけで評価するというより、リサーチクエスションの立て方や情報の収集方法、関連文献や引用情報、情報の批判的吟味、論旨の組み立て方など、成果に至るプロセス、自身の省察をチェックする機会を設けるようににしています。レポートそのもので評価することは困難になってきていますね。

2026-05-25 18:29:07

教育とか学習の概念が変わりつつある気がします。すでに変わってる？！

2026-05-25 18:30:35

「研究になるとちょっと不安ですが、一人で孤独にAIと壁打ちするのは、小、中、高、大学(講義に限る)では、…」への返信:

孤独な壁打ちがAIでできてしまうことがすごく心配です・・・

2026-05-25 18:30:40

「AIを上手く使える」でした」への返信:

学生間の格差は広がりそうですね。

2026-05-25 18:31:10

類似するテーマで提出されたレポートがあれば、その学生でグループ討議をし、教員はそのリフレクションをファシリテートするのも一案のような気がしました。評価にはつながらないかもしれませんが。

2026-05-25 18:31:14

「AIを上手く使える」でした」への返信:

格差問題は私も気にしています

2026-05-25 18:32:40

大学の必要性(価値)も変わりつつあると思います。 素晴らしい会でした。ありがとうございました。
いました。

2026-05-25 18:33:06

素敵な点としては、読めない本(難しすぎて、数式が理解できない、言語が異なる など)というのがこの地球上から無くなったのではという気もしております。